

安倍晴明

○笠塔山、猫又滝

安倍晴明が田辺市龍神村に立ち寄った時、神山（笠塔山）に出没する妖怪が里人や通行人に危害を加え、住民が難儀していることを知りました。みかねた晴明は、山に登り祈祷三昧に伏しましたが、妖怪は大雨を降らして対抗しました。

晴明は杖を柱に、笠を屋根にし、それを堂のかわりとして三日三晩護摩を焚き、妖怪を猫又滝へ追い込みました。そして滝の岩に梵字を刻み、字が消えぬうちは滝つぼから出る事を許さんと告げて下山しました。その後、この山は笠塔山と呼ばれるようになりました。

○晴明淵

晴明が若という者の家に宿泊した際、晴明が大金を持っていることに気付いた一若は、それを奪おうとして晴明を崖から川に突き落としました。しかし晴明は死なず、一若は逆に呪を掛けられ一族は絶えてしまいました。その後この地を「晴明転がし」、落とした淵は「晴明淵」と言われるようになりました。

○安倍晴明の腰かけ岩

晴明が那智に赴く途中に中辺路を通った際、この地に「山つなみ」による地崩れのあることを予知しました。晴明は「腰かけ岩」に「式神」を使った呪術による祈願を行い、これを封じ込めたと言えられています。その後この地は地震には最も安全な地として語り継がれています。

参考 中辺路町誌下巻

伝説



寄り道すばい

「晴明の絵馬」

地元の語り部の古久保健さんに連絡すると『晴明の絵馬』が購入できる。願い事などを書いて晴明神社に奉納しよう。願掛けや厄払い等に効果があるらしい。
古久保健さん ☎0739-78-0208

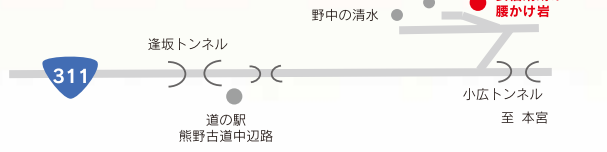


●晴明神社

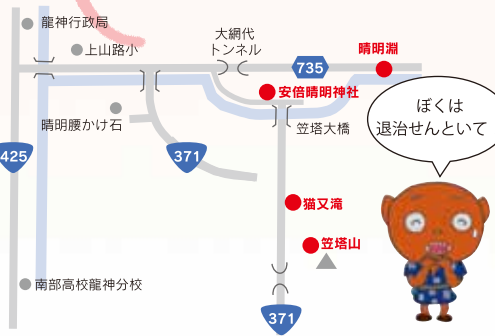
この地を何度も訪れた安倍晴明を住民が祭った神社。晴明神社は県内でここだけ。
田辺市龍神村殿原地内

●安倍晴明の腰かけ岩

田辺市中辺路町野中地内



●晴明淵 田辺市龍神村殿原地内



●猫又滝 田辺市龍神村殿原地内